

[セゾンGHPリニューアルマルチ室外ユニット]

形	式	GCRP2243MP1 GCSR2243MP1	GCRP2803MP1 GCSR2803MP1	GCRP3553MP1 GCSR3553MP1	
電	源	単相又は三相 200V 50/60Hz			
外	寸法(高さ×奥行×幅)	2077×880×1400			
製	品	555			
能力	定格冷房標準	22.4	28.0	600	
	中間冷房標準	12.3	15.4	35.5	
	最小冷房標準	12.3	15.4	18.6	
	定格暖房標準	25.0	31.5	40.0	
	中間暖房標準	13.7	14.2	18.0	
	最小暖房標準	13.7	13.7	14.7	
	最大暖房極低	25.0	31.5	40.0	
	最大暖房極低	-	-	-	
題	成績係数(APF <sub>P</sub> (2015))※1	0.81	0.72	0.84	
期	音圧レベル	dB(A)	54(サイレントモード:52)	57(サイレントモード:55)	
	音圧レベル	dB(A)	71(サイレントモード:69)	76(サイレントモード:74)	
電	始動電流	定格冷房標準	20	20	
		定格暖房標準	20	20	
		最大暖房極低	20	20	
		定格冷房標準	単相:2.8、三相:1.6	単相:4.0、三相:2.3	単相:4.4、三相:2.5
		定格暖房標準	単相:3.3、三相:1.9	単相:4.2、三相:2.4	単相:3.5、三相:2.0
		最大暖房極低	単相:3.5、三相:2.0	単相:4.4、三相:2.5	単相:3.5、三相:2.0
	消費電力	定格冷房標準	0.378	0.602	0.720
		中間冷房標準	0.328	0.580	0.590
		最小冷房標準	0.319	0.363	0.439
		定格暖房標準	0.466	0.614	0.527
		中間暖房標準	0.221	0.255	0.305
		最大暖房極低	0.496	0.211	0.263
力	率	%	68	76	
	率	%	71	74	
	率	%	72	77	
燃	消費量	種類	LPガス(イ号プロパン)		
		定格冷房標準	19.1	29.5	32.0
		中間冷房標準	8.7	9.5	8.6
		最小冷房標準	7.4	7.9	7.5
		定格暖房標準	18.6	25.1	29.8
		中間暖房標準	8.7	8.3	9.6
		最小暖房標準	-	9.0	8.4
		最大暖房極低	27.0	34.3	41.7
エ	ンジン	種類	水冷立型4サイクルOHV		
		気筒数×内径×行程(mm)	3×72×78		
		総排気量	0.952		
		潤滑油種類	FL-10000G		
		潤滑油封入量	30		
		定格出力	5.0	6.2	7.9
		防振装置	防振ゴム		
		回転数範囲	冷房 800~1470 暖房 800~2100	800~2130 800~2700	800~2290 800~3000
配	管関係	始動液	AC/DC変換方式DCスタータ		
		冷媒液管	mm	φ 9.52(ろう付接続)	φ 12.7(ろう付接続)
		冷媒ガス管	mm	φ 9.52(ろう付接続)	φ 25.4(ろう付接続)
		冷媒配管位置	後面右下		
		燃料ガス配管	R3/4		
		排気口	mm	φ 80(排気口位置:上面)	
		排気ドレン	mm	φ 15	
		凝縮水排出口	mm	φ 15.8	
		許容配管長	m	190/165	
		許容第一分岐以降配管長差	m	40	
		配管長第一分岐以降の最延配管長	m	60	
		室内外ユニット間室外ユニットが下	m	40	
許容高低差室外ユニットが上	m	50			
室内機間許容高低差	m	15			
圧	縮機	種類	スクロール式×1		
		回転数	冷房 1640~3014 暖房 1640~4305	1640~4367 1640~5535	840~2405 840~3150
		排気容量	86×1		
		冷凍機油封入量	3(冷凍機油:NL10)		
エ	ンジン冷却水	動力伝達方式	ボリブベルト		
		種類	三菱重工GHP純正クーラント		
水	ポンプ	封入量	15.0		
		濃度(凍結温度℃)	50(-20)		
熱	交換器方式	種類	DCブラシレスキャンドポンプ		
		流量×揚程	25×2.1		
		定格出力	0.03		
		室外熱交換器	スリットフィン式		
排	熱回収	排ガス熱交換器	多管式		
		エンジンラジエータ	ルーバース方式		
除	霜制御	方式	プレート式(冷媒加熱)		
		方式	リバース方式		
冷	媒	制御方式	電子膨張弁		
		方式	正面・後面		
送	風装置	種類	R410A		
		封入量	kg	11.0	11.0
接	続可能	形式	プロペラファン×2		
		風量	m <sup>3</sup> /min	167	234
接	続可能	種類	ブラシレスDCモータ		
		電動機	種類	8	
接	続可能	定格出力	0.275×2		
		室内機容量	kW	11.2~44.8	14.0~56.0
接	続可能	室内ユニット接続容量範囲	50~200		
		接続可能室内機台数	1~20台		
接	続可能	室内機	22形~224形		
		冷凍トン	RT	4.0	5.1
塗	装色(マンセル近似)	色	パピルスグレー(9.9Y8.4/1.2近似)		
		色	パピルスグレー(9.9Y8.4/1.2近似)		

- 記事1. 冷房・暖房能力、電気特性および燃料消費量はJIS B 8627条件で、当社測定基準により運転した値です。ただし、電気特性は、室外ユニットの値です。
2. 期間成績係数は室内機GTP \* \* \* 4M1と組み合わせた場合の値を示します。
3. 冷媒量は出荷時の封入量を示し、基準冷媒量(配管0m時)です。現地接続配管分の冷媒は封入していません。配管長、配管径に応じた冷媒を現地にて封入してください。
4. 保護装置
- ・ユニット保護
  - ・高圧圧力
  - ・低圧圧力
  - ・通信
  - ・吐出温度
  - ・エンジン過回転
  - ・エンジン低回転
  - ・マイコン暴走
  - ・センサ断線
  - ・エンジン保護
  - ・エンジン冷却水温度
  - ・エンジン油圧
  - ・センサ断線
5. 冷媒配管“分岐”部品(別売品) 組合せ台数・分岐方式(分岐管又はヘッダ)により選定してください。
6. 運転音(音圧レベル)はJIS B 8627(2006)の条件により、無響室での数値に換算した値です。実際に据付けた場合は設置条件や周囲の騒音の影響により表示値より大きくなるのが普通です。
7. 運転音(パワーレベル)はJIS B 8627に基づいた音響パワーレベルの値です。
8. 単相電源には別売電源キットが必要です。
9. 小部屋に据付けの場合は、日本冷凍空調工業会のガイドライン JRA GL-13に従い、万ー冷媒が洩れても限界濃度を超えない対策が必要です。

※1: 地域 東京、建物 事務所  
 ※2:  $h = 35 - (L - a) / 2$  [m] 以下 ただし  $0 \leq h \leq 15$

外形図	GCRP2243MP1, GCSR2243MP1: PCL000Z970
外形図	GCRP2803MP1, GCSR2803MP1: PCL000Z991
外形図	GCRP3553MP1, GCSR3553MP1: PCL000Z992
電気配線図	GCRP2243MP1, GCSR2243MP1: PCL000Z971
電気配線図	GCRP2803MP1, GCSR2803MP1: PCL000Z971
電気配線図	GCRP3553MP1, GCSR3553MP1: PCL000Z997

適用機種	GCRP2243.2803.3553MP1 GCSR2243.2803.3553MP1		
形式	GC		
発行者	名称 要目表(室外ユニット) SPECIFICATION		
千賀	図番	PCL000Z974	訂 符 業 別 F
	16.10.20		1/3